



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社アイリッジ 上場取引所 東
 コード番号 3917 URL https://iridge.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 森田 亮平 TEL 03-6441-2325
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,085	△14.0	△15	—	△13	—	△11	—
2020年3月期第2四半期	2,426	—	△76	—	△75	—	△79	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △26百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △79百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△1.67	—
2020年3月期第2四半期	△12.02	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	3,769	2,756	66.6	372.90
2020年3月期	3,784	2,768	66.3	374.02

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,510百万円 2020年3月期 2,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△6.3	100	△12.3	100	△12.3	40	—	5.95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,732,300株	2020年3月期	6,708,300株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	170株	2020年3月期	170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	6,722,949株	2020年3月期2Q	6,607,682株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、経済環境が急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は、個人消費を中心に一部持ち直しの動きがみられたものの、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループは、企業向けにスマートフォンアプリを軸にしたデジタルマーケティングサービスを提供しております。デジタルマーケティングサービスの市場規模は、2019年の49,920百万円から2025年には97,258百万円にまで拡大する予測となっております(注1)、新型コロナウイルス感染拡大に伴う消費者の購買行動の急激なオンライン化や企業のデジタルトランスフォーメーション推進強化を背景に、スマートフォンアプリを中心としたデジタルマーケティングへのニーズは中期的にはより一層高まるものと考えております。

このような事業環境の中で、当社は2018年5月以降、複数の資本業務提携を進め、当社グループの事業領域を拡大させ、次の3領域を中心に、相互にシナジーを図りながら事業を進めております。

- ・ スマートフォンをプラットフォームとしたO2O(注2)アプリの開発、マーケティング支援を主とするO2O領域
- ・ 電子地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」の提供を通じたフィンテック領域
- ・ 不動産テック(Residential Technology)市場への住宅・住生活関連ソリューションの提供を進めるライフデザイン領域

当第2四半期連結累計期間における売上高は2,085,771千円(前年同期比14.0%減)、売上総利益は668,971千円(前年同期比6.8%増)、売上総利益率は32.1%(前年同期比6.3ポイント増)となりました。

売上高については、主力のO2O領域においてアプリ開発を中心としたデジタルマーケティング関連は堅調であったものの、前年同期において大型開発案件の検収が重なっていたこと及び新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛に伴うオフラインプロモーション減少等の影響があったことから、減収となりました。一方で、期初に重点活動領域として掲げた「開発案件の粗利改善維持」への取り組みは順調に進捗しており、売上総利益は668,971千円(前年同期比6.8%増)、売上総利益率は32.1%(前年同期比6.3ポイント増)となりました。

当第2四半期連結累計期間は15,169千円の営業損失であるものの、前年同期比で61,698千円改善しており、第2四半期連結会計期間単独では黒字に転じております。リモートワークの導入等、新型コロナウイルス感染拡大による不透明な事業環境に対応した販売管理費の最適化を継続して進めており、当第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は684,140千円(前年同期比2.7%減)となっております。

この結果、売上高2,085,771千円(前年同期比14.0%減)、営業損失15,169千円(前年同期は営業損失76,867千円)となり、経常損失は13,031千円(前年同期は経常損失75,743千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は11,207千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失79,410千円)となりました。

(注1) 出典：矢野経済研究所「DMP/MAサービス市場に関する調査(2020年)」

(注2) O2O(オンラインtoオフライン)とは、消費者にインターネット(オンライン)上のウェブサイトやアプリを通じて情報を提供し、実店舗(オフライン)への集客や販売促進に繋げることをいいます。

当社グループは、O2O関連事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については量的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

そのため、当社グループの販売実績を、サービス別に「月額報酬」と「アプリ開発、コンサル、プロモーション等」に区分しております。

サービスの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)			前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	販売高 (千円)	構成比 (%)	販売高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 増減 (%)	販売高 (千円)	構成比 (%)
月額報酬	336,832	13.9	479,356	23.0	42.3	782,101	14.7
アプリ開発、コンサル、 プロモーション等	2,090,152	86.1	1,606,414	77.0	△23.1	4,555,205	85.3
合計	2,426,984	100.0	2,085,771	100.0	△14.0	5,337,307	100.0

月額報酬は、

- a. FANSHIPのサービス利用料（利用ユーザー数に応じた従量制）
- b. アプリのシステム保守料等

から構成されております。

アプリ開発、コンサル、プロモーション等は主に、

- a. アプリの企画・開発に伴う収入
- b. アプリマーケティングに伴う収入
- c. 広告・販売プロモーションに伴う収入

から構成されております。

当第2四半期連結累計期間の販売高は2,085,771千円、内訳として、月額報酬は479,356千円、アプリ開発、コンサル、プロモーション等は1,606,414千円となりました。

月額報酬につきましては、FANSHIPを軸としたストック型ソリューションの展開・開発強化（マルチチャネルプラットフォーム化）等により、売上高に占める構成比率を高めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて15,329千円減少の3,769,202千円となりました。これは主に現金及び預金が315,370千円増加、受取手形及び売掛金が322,648千円減少、仕掛品が26,962千円減少、償却によりのおれんが26,724千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて3,326千円減少の1,012,465千円となりました。これは主に借入金が増加、買掛金が126,847千円減少、支給に伴う取崩しにより賞与引当金が36,031千円減少、未払消費税等が47,425千円減少、未払法人税等が24,472千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末と比べて12,003千円減少の2,756,737千円となりました。これは主に利益剰余金が11,207千円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,422,280千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、189,484千円となりました。これは主に、売上債権の減少331,255千円、仕入債務の減少103,516千円、法人税等の支払額48,196千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動により使用した資金は、106,114千円となりました。これは主に、「FANSHIP」の開発等に伴う無形固定資産の取得による支出81,617千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動により得られた資金は、232,000千円となりました。これは主に、短期借入の返済による280,000千円の減少、長期借入による500,000千円の収入、新株予約権の権利行使に伴う株式の発行による12,000千円の収入によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月14日の「2021年3月期第1四半期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,106,909	1,422,280
受取手形及び売掛金	1,109,042	786,393
電子記録債権	36,503	27,896
仕掛品	145,785	118,823
その他	33,480	38,296
流動資産合計	2,431,722	2,393,690
固定資産		
有形固定資産	32,190	24,345
無形固定資産		
のれん	528,870	502,146
ソフトウェア	170,138	186,138
ソフトウェア仮勘定	33,751	33,095
その他	371	344
無形固定資産合計	733,132	721,725
投資その他の資産		
繰延税金資産	391,262	403,155
その他	196,224	226,286
投資その他の資産合計	587,486	629,441
固定資産合計	1,352,810	1,375,512
資産合計	3,784,532	3,769,202
負債の部		
流動負債		
買掛金	379,145	252,297
短期借入金	280,000	—
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
未払法人税等	60,262	35,790
賞与引当金	101,900	65,869
資産除去債務	—	10,254
その他	151,664	109,520
流動負債合計	972,972	573,732
固定負債		
長期借入金	—	400,000
資産除去債務	42,819	38,732
固定負債合計	42,819	438,732
負債合計	1,015,792	1,012,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,067,155	1,073,155
資本剰余金	1,196,888	1,202,888
利益剰余金	250,755	239,548
自己株式	△270	△270
株主資本合計	2,514,528	2,515,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,539	△4,880
その他の包括利益累計額合計	△5,539	△4,880
新株予約権	7,094	9,162
非支配株主持分	252,656	237,134
純資産合計	2,768,740	2,756,737
負債純資産合計	3,784,532	3,769,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,426,984	2,085,771
売上原価	1,800,843	1,416,799
売上総利益	626,141	668,971
販売費及び一般管理費	703,008	684,140
営業損失(△)	△76,867	△15,169
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	150	50
受取手数料	603	664
その他	399	2,218
営業外収益合計	1,156	2,939
営業外費用		
支払利息	32	800
営業外費用合計	32	800
経常損失(△)	△75,743	△13,031
税金等調整前四半期純損失(△)	△75,743	△13,031
法人税、住民税及び事業税	2,435	26,172
法人税等調整額	△2,186	△12,309
法人税等合計	248	13,862
四半期純損失(△)	△75,992	△26,894
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,418	△15,686
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△79,410	△11,207

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△75,992	△26,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,413	823
その他の包括利益合計	△3,413	823
四半期包括利益	△79,405	△26,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,141	△10,548
非支配株主に係る四半期包括利益	2,735	△15,522

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△75,743	△13,031
減価償却費	67,345	42,563
のれん償却額	24,715	26,724
株式報酬費用	2,989	2,067
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,239	△27,617
受取利息及び受取配当金	△153	△56
売上債権の増減額(△は増加)	△68,321	331,255
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113,797	26,962
支払利息	—	800
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,025	△103,516
前払費用の増減額(△は増加)	△23,876	△2,489
未収入金の増減額(△は増加)	277	△6
前渡金の増減額(△は増加)	△46,860	1,317
未払金の増減額(△は減少)	△11,551	12,565
未払費用の増減額(△は減少)	△9,347	△2,246
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,938	△49,291
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△1,783	△2,456
前受金の増減額(△は減少)	34,127	△4,234
預り金の増減額(△は減少)	△9,460	779
その他	192	△1,671
小計	△267,575	238,419
利息及び配当金の受取額	153	56
利息の支払額	—	△794
法人税等の支払額	—	△48,196
法人税等の還付額	3,253	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△264,168	189,484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△1,293
無形固定資産の取得による支出	△109,991	△81,617
差入保証金の差入による支出	△41	△29,371
その他	—	6,168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,033	△106,114
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	5,825	12,000
短期借入金の返済による支出	—	△280,000
長期借入れによる収入	—	500,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,825	232,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△368,376	315,370
現金及び現金同等物の期首残高	698,706	1,106,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	330,329	1,422,280

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは、〇20関連事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については量的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、〇20関連事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については量的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。